

2025年3月議会 日本共産党議員の一般質問

資源回収かご軽量化や 年末年始のごみ収集の 検討は

議員 資源回収かごが高齢者にとっては重くて配置や片付けが大変であるとの声から、誰でも取り扱いやすいかごや、ネットへと改良する考えはどうか。

市民生活部長 資源物用の青いかごに代わり、重さを3分の1以下の1.36kgに軽量化したネット型容器の試作品を、昨年11月から全町会に1台ずつ貸与。今後は試作品の改良を図り、新年度100台分を各町会に増設を図る。

議員 年末年始(12月31日～1月3日)のごみ収集の問題について以前から指摘しているが対応はどうか。

部長 年内最後の収集日となる本年12月30日に、午前は通常の火曜日の収集を行い、午後は錦町全域及び北町全域で、もやすごみの特別収集を行う実証実験を行う。

議員 ごみステーションでの分別方法は誰にでもわかる見える化が必要。検討を要望する。

高齢者が安心して 暮らせる地域へ

議員 世田谷区では認知症とともに生きる人の権利を尊重することなどを内容とする「認知症希望条例」を制定。本市での検討は。

健康福祉部長 国の認知症施策推進基本計画「新しい認知症感」につながるもの。改めでの条例制定は考えていないが、理念を踏まえ理解と取り組みの推進に努める。

議員 同じく「私の希望ファイル」も検討を要望。ところで、賃貸住宅で一人暮らしをする高齢者への支援はどのようなか。

部長 法改正で高齢者など住宅確保要配慮者の受け入れ促進を図ることとされた。「住宅確保要配慮者住居支援協議会」の設置などを研究する必要がある。

議員 現時点で既に深刻化している。窓口への住宅ソーシャルワーカーの配置や不動産業者団体への協力要請、公的保証人制度の具体化など、迅速な対応を要望する。



市議会議員 武下 涼



○1990年生まれ

○現在、市議2期、総務常任委員、蕨市消防委員

◆議会で要望してきた**不妊治療への支援拡充**、**ボール遊び可能な公園の整備**などが新年度予算で実現

市議会議員 やまわき紀子



○わらび生まれわらび育ち ○現在、市議7期、環境福祉経済常任委員長、原水爆禁止蕨市協議会副会長。保育園、学童、小中高校PTA役員など歴任。

◆議会で要望した**母子手帳アプリ導入**などが新年度予算で実現

市議会議員 鈴木さとし



○岩手県出身 (株)第一経営相談所 行政書士

○現在、市議6期、党市議団長 教育まちづくり常任委員会委員 社会保障をよくする蕨の会事務局次長など

◆議会で要望してきた**奨学金の拡充**などが新年度予算で実現

◆◆◆ 日本共産党市議団の論戦 ◆◆◆

最低賃金引き上げを求める 陳情に賛成討論

国に「物価高騰を上回る最低賃金の引き上げ」などを求める意見書の提出を求める陳情。日本共産党は、その必要性とともに、財源として史上最大となっている大企業の内部留保の活用を訴えました。しかし新翔会・公明党・維新の会が反対し、不採択となりました。

附帯決議の矛盾が明らかに 質疑・反対討論

新翔会の提案、公明党・維新の会の賛成で採択された附帯決議は「新病院建設基本設計」に関して「プロセスの不備」などとしています。日本共産党は質疑を行い、手順にも議会などで説明されてきた内容にも問題がないことを明らかにし、決議への反対討論を行いました。



日本共産党蕨市議団ニュース

2025年4・5月号 事務所 TEL443-8332 FAX444-6531

〈市議会議員〉ご相談など、いつでもどうぞ

鈴木 智 444-6957 山脇紀子 446-3129 武下 涼 443-8332
ホームページ <http://www.jcp-warabi.jp> メール info@jcp-warabi.jp